

平成28年度事業報告書

平成28年度は4月の熊本地震、8月の東北・北海道地方への大型台風上陸など全国各地で予期せぬ自然の猛威に巻き込まれ、農業生産活動に大きな被害を与えました。改めて被災された方々にお見舞い申し上げます。さて、我が国農業においては、政府から足腰の強い農業を目指した農業競争力強化プログラムが策定され種々の農業改革方針が打ち出されております。とくに和牛肉の海外輸出は官民一体となり年々増加しておりますが、一方で、環太平洋戦略的経済連携協定（TPP）は、米国の保護主義的な政策転換のため、米国抜きのTPP発効の検討が進められるなど混沌としてきており、先行き不透明感は一層強まっています。また、畜産クラスター事業等の国をはじめとする関係団体の増頭対策が展開されている中で、子牛価格や枝肉価格も高値で推移してきましたが、子牛市場におけるもと牛不足は依然として続き、肥育農家経営も厳しい状況にあり、さらに、国内景気は緩やかに回復しつつあるものの、個人消費の伸びは鈍化したままで、期待と不安が入り交じる年度でした。

さて、登録事業については、基本本原登録頭数は64,688頭（前年対比111.4%）で6,667頭増え、年間の新規登録頭数としては3年連続で微増となり、高等登録についても1,424頭と前年対比で123.8%の増加となりました。また、子牛登記頭数は482,241頭（前年対比105%）で22,926頭増え、登記・登録頭数については幾分持ち直しの兆しが見えてきました。なお、繁殖基盤の拡充には一層の増頭とそれらを維持することが必要で、和牛経営を安定強化させてくために優良雌牛の着実な保留が重要です。

育種改良事業については、新たに北海道のびらとり和牛育種組合と大分県の由布市和牛育種組合の2つの育種組合が承認され、全国で35育種組合となりました。また、和牛改良組合については、新たに4組合が承認され、456改良組合となりました。さらに生産効率改善の啓発につながるよう、繁殖成績優秀な改良組合を20組合表彰しました。また、改良組合育成強化研修会並びに女性部研修会を開催し、改良組合活動の活性化を図り、相互交流にも努めました。近年、家畜におけるDNA育種改良技術が進んでいく中で、生産者の知的財産とも言える和牛DNAデータベースを維持管理し、SNP型による親子判定への利用を促進し、また、生産性を高めるためのゲノミック評価の有効性を検討しました。さらに、種雄牛のSNP情報を用いた系統分類（グルーピング）にも着手しました。また、現場後代検定合同調査会を宮城県仙台市で開催し、11道県から13セットの出品があり、次世代を担う若い種雄牛の産肉能力の高さが示されました。

技術者等養成研修事業については、熊本地震の影響で、九州地区ブロック支部長並びに地方審査委員会の開催は見送りましたが、その他は予定どおり開催することができ、技術者養成に努めました。また、育種・改良問題セミナーでは、和牛DNA解析情報の活用をテーマとして、ゲノム情報の活用方法と今後の課題を研修しました。

普及啓発事業については、第11回全国和牛能力共進会の発会式を開催し、出品道府県から多くの出席者があり、大会への気運を高めることができました。

運営管理の部については、会員数は50,810名（前年対比97.1%）で1,515名の減となり、引き続き担い手確保は喫緊の課題となっています。このような中ではありますが、登録組織の運営をより円滑に進めるために、会費並びに登録諸料金の改定を行いました。会員の皆さんには大変心苦しいお願いとなりますが、改めてご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。また、社員選挙を実施し、60名の社員が選出されました。この他の事業につきましても、会員はじめ各支部・支所並びに委託団体の協力により予定通り実施することができました。

I. 事業の部

1. 登録・検定事業

1) 登記・登録頭数

本年度の登録頭数は総計66,112頭（前年度比111.7%）、前年度実績比6,941頭の増加でした。

種 類	基本登録 (雄・雌含)	本原登録 (雄・雌含)	高等登録 (雄・雌含)	計 (前年度比)
黒毛和種	36,731	27,850	1,421	66,002 (111.7)
褐毛和種	83	17	3	103 (114.4)
無角和種	7	0	0	7 (116.7)
計 (前年度比)	36,821 (112.0)	27,867 (110.8)	1,424 (123.8)	66,112 (111.7)
前年度実績	32,873	25,148	1,150	59,171

子牛登記頭数は482,241頭（前年度比105.0%）で、前年度実績比22,926頭の増加でした。また、血統証明書発行件数は2,874件（前年度比105.4%）でした。

2) 種雄牛の各種検定及び遺伝子型調査について

本年度実施された種雄牛の各種検定並びに遺伝子型調査は次のとおりでした。

なお、遺伝子型調査においては、和牛DNAデータベースを活用したSNP情報による遺伝子型調査を実施しました。

	今年度実績	前年度実績	前年度比
産子検定	0 件	0 件	(0.0%)
産肉能力検定 直接法	95 件	84 件	(113.1%)
〃 間接法	0 件	0 件	(0.0%)
現場後代検定法	123 件	107 件	(115.0%)
遺伝子型調査	45,890 件	44,605 件	(102.9%)
〃 (再交付)	1,134 件	1,010 件	(112.3%)
〃 (不良形質)	493 件	472 件	(104.4%)

3) 登録規程改正および登録諸料金の改正について

登録諸料金の改定を含む登録規程の改正を行い、平成 29 年 4 月 1 日付けで施行することとしました。

4) 現場後代検定合同調査会の開催について

現場後代検定の普及・定着と若い種雄牛の発掘を目的に、平成 29 年 2 月 20 日から 21 日の間、宮城県仙台市において現場後代検定合同調査会を開催しました。11 道県から 13 頭の種雄牛の後代 41 頭（去勢 24 頭、雌 17 頭）が出品されました。また、シンポジウムは、「食べて美味しい和牛の改良」というテーマを掲げて開催しました。なお、各県で開催された県内版現場後代検定枝肉調査会にも必要に応じて助成並びに指導を行いました。

2. 育種改良事業

1) 集団育種事業の推進と現地調査及び指導・援助

育種組合の申請のあった組合について、育種推進委員会においてその内容を審議し、新たに 2 つの育種組合（びらとり、由布市）が認定され、和牛育種組合数は 35 組合となりました。また、育種組合の現地検討会及びミニ現地検討会を以下のとおり実施しました。遺伝的多様性の維持・拡大を狙いとした系統再構築の進捗状況の確認を行い、育種候補牛の選定、計画交配など、各育種組合の実情を踏まえて調査、指導を行いました。また、育種組合の実施する系統再構築を支援するための系統再構築事業については、平成 22 年度からの継続事業であり、育種推進委員会において進捗状況が報告されるとともに、今年度も引き続き事業が実施されました。なお、育種牛認定頭数は雄 27 頭、雌 474 頭（新規 313 頭、再認定 161 頭）となりました。

びらとり(10/25)、三戸地方(5/16)、いわて和牛中央(6/29)、栗原(3/9)、みどりの(3/8)、登米(3/10)、由利(9/14)、福島県(11/11)、淡路(8/26)、城崎(10/20)、美方郡(8/19)、能義(9/20)、仁多郡(9/21)、飯石(9/20)、岡山(3/30)、広島県(3/14)、北松地区(4/12、2/27)、壺崎市(4/13、2/28)、五島(3/1)、玖珠郡(6/15)、豊肥(4/28)、宮崎市(11/15)、東諸県郡(11/15)、西諸県郡市(11/16)、南那珂(11/17)、都城(11/18)、薩摩(12/1)、曾於(12/2)、始良(12/5)、肝属(12/6)、鹿児島中央(12/7)

2) 和牛改良組合の育成強化

新規認定並びに合併や地域拡大の申請のあった組合について、和牛改良組合強化委員会においてその内容を審議し、認定を行いました。認定和牛改良組合数は 456 組合となりました。また、効率的な和牛生産が求められている中で、改良組合における分娩間隔短縮への取り組みが重要となっています。これらの取り組みが、更なる改良組合の活動強化と組織の育成強化につながり、繁殖基盤の拡充につながるよう、改良組合に関する行事を以下のとおり実施しました。

(1) 和牛改良組合育成強化研修会の開催

本研修会は、講義や事例発表により、和牛改良の知識の取得と和牛改良組合の小集団活動のあり方や個々の農業経営強化に努めるとともに、改良組合間の交流を深めることを目的として開催し、改良組合が抱えている問題点の解決の一助となりました。また、研修会は次のとおりブロック別に開催しました。

地 区	会 場	期 日	参加者数
東部地区	秋田県秋田市・由利本荘市	9/13～14	95名
中部地区	岐阜県高山市	11/24～25	97名
中四国地区	鳥取県湯梨浜町・琴浦町	2/23～24	80名
九州地区	長崎県佐世保市・平戸市	11/16～17	81名

(2) 和牛改良組合女性部研修会 3月6日(70名)

和牛改良組合の女性部を対象に、和牛改良の知識習得を図り、和牛生産を支える女性の交流を深めることを目的に開催しました。

(3) 支部主催和牛振興研修会への協力

本会支部主催の和牛振興研修会の開催に対し、合計25回の開催助成と講師の派遣を行いました。

(4) 認定和牛改良組合の表彰

「認定和牛改良組合および育種組合表彰規程」に基づき、改良組合活動に優れ、顕著な功績があったと認められる組合に対し、表彰を行いました。今年度は、改良組合として繁殖成績優秀な組合を対象とし、分娩間隔実績値の部15組合、分娩間隔・飼養管理技術の部5組合が表彰されました。

3) 各種遺伝情報の解析とその有効利用について

本年度も各種遺伝情報の解析とその利用システムの普及に努めました。また、産肉情報については支部独自の情報収集と併せて、国の行う産肉情報収集にかかわる事業についても取り組みました。牛肉の美味しさに関する調査については、「肉用牛の多様な遺伝的経済形質活用調査研究事業」等を利用して、随時サンプリングを実施しました。また、SNP情報を用いた遺伝的多様性の検討や経済形質にかかわる育種・改良方法の検討を行うために和牛DNAデータベースの構築に努めました。

なお、本年度は産肉情報入力0件(本会入力のみ、その他収集枝肉情報105,394件)、情報解析(年間)18件、情報解析(1回)41件でした。

4) 優良和牛遺伝子の保留強化

優良和牛遺伝子保留中央協議会と連携して育種価に基づく高能力牛の保留を強化するとともに、生産者・関係者が一丸となって和牛遺伝子(DNA)の保護・管理を行える体制づくりに努め、和牛遺伝資源国内活用協議会の活動に協力し、和牛の遺伝資源としての重要性について啓発・普及活動に取り組みました。

5) 各種委員会について

中央審査委員会	平成 28 年 4 月 15 日
育種推進委員会	平成 28 年 6 月 23 日
産肉能力検定委員会	平成 29 年 1 月 27 日
産肉能力検定小委員会	平成 28 年 5 月 11 日、平成 28 年 9 月 23 日
和牛改良組合強化委員会	平成 29 年 1 月 26 日

3. 技術者等養成研修事業

1) 地方審査委員認定講習会の開催について

各ブロック内の支部の協力により下記のとおり 4 会場で開催し、審査委員の養成と登録業務の円滑化に努めました。

回次	期間	会場	受講者数
第200回	10/17～10/19	岩手県奥州市 JA全農いわて県南家畜市場	21名
第201回	10/26～10/28	北海道勇払郡 ホクレン南北海道家畜市場	20名
第202回	10/31～11/2	島根県出雲市 島根県畜産技術センター	17名
第203回	12/14～12/16	大分県竹田市 竹田市畜産センター	36名

2) 登記検査委員認定講習会の開催について

本部主催の登記検査委員認定講習会について下記のとおり実施しました。

回次	期間	会場	受講者数
第12回	5/9～5/10	兵庫県加西市 神戸大学大学院農学研究科 附属食資源教育研究センター	54名

3) 和牛入門ゼミナールの開催について

和牛登録業務の初心者、新任者を対象に、審査・登録実務研修と改良に関する講習会に分けて開催し、登録業務・審査の周知と和牛改良の基礎知識の修得など若手技術者の養成に努めました。

審査・登録実務研修

実習の部	期間	会場	受講者数
東日本	10/11～10/13	福島県耶麻郡 福島県農業総合センター 畜産研究所沼尻分場	38名
西日本	10/24～10/26	島根県大田市 西日本農業研究センター 大田研究拠点	38名

改良の基礎研修

講義の部	期間	会場	受講者数
全体	6/16～6/17	京都府京都市 全国和牛登録協会 2階ホール	64名

4) 支部・支所職員事務研修会の開催について 7月14日～15日 (37名)

登録支部・支所・委託団体の登録担当者を対象者として、登録事務を正確並びに円滑に遂行するため、研修を行いました。

5) 第 23 回和牛育種・改良問題セミナーの開催について 3 月 16 日 (34 名)
 育種改良にかかわる支部・支所・委託団体関係者を対象として、SNPs 情報を活用した育種・改良手法及び系統分類 (グルーピング) 等について調査報告を行いました。

6) 全国支部長会、地方ブロック会議の開催について

(1) 全国支部長会並びに登録協議会の開催

全国支部長会並びに登録支部主任者会議 平成 28 年 12 月 9 日 (第 70 回)

登録協議会 平成 29 年 1 月 26 日 (第 70 回)

(2) 地方ブロック会議の開催について

和牛登録事業の円滑厳正な遂行、和牛の改良増殖に資することを目的として、ブロック毎に開催し、平成 28 年度事業の実施計画等について説明し、審査眼の統一を図るために審査研修を行いました。なお、九州地区については、熊本地震の影響により、支部長並びに登録主任者合同会議のみ京都市で開催しました。

ブロック	期 日	会 場	参加者数
東部地区	5/26～5/27	福島県郡山市・本宮町	109名
中部地区	5/18～5/19	長野県下伊那郡阿智村・飯田市	54名
中四国地区	5/23～5/24	島根県隠岐郡西ノ島町	80名
九州地区	5/30	京都府京都市	23名

4. 普及啓発事業

1) 第 11 回全国和牛能力共進会について

6 月 24 日京都府京都市において第 11 回全国和牛能力共進会第 1 回役員会を、同日、来賓・関係者 135 名の出席のもと発会式を開催しました。また、全国連絡議会 (1 月 26 日) を開催し、出品牛の申し込みや現地審査要領、輸送・衛生対策など、最終比較審査に向けた協議が行われました。

2) 第 12 回全国和牛能力共進会について

第 12 回全国和牛能力共進会開催地を鹿児島県に決定したことが第 70 回通常総会にて報告されました。これを受けて、第 12 回全国和牛能力共進会プロジェクト会議が 2 回 (8 月 8 日、3 月 15 日) 開催されました。

3) 各道府県共進会について

各道府県で開催される共進会に対して、派遣申請に応じて審査委員の派遣を行いました。

4) 日本学校農業クラブにおける家畜審査競技会への支援

5) トレーサビリティシステムと登記・登録情報の連携

家畜改良センターの個体識別情報検索サービスと連携する登記・登録牛確認システムを運用しました。また、畜産物輸出促進協議会と連携をとり、トレーサビリティシステムと登録情報、枝肉格付情報からなる和牛品質情報システムの構築に向けて検討を行いました。

6) 各種刊行物

- (1) 登録簿 6巻（基本3巻、本原2巻、高等1巻）
- (2) 和牛誌 4冊（67巻1号～4号）
- (3) 和牛だより 1回（第46号）
- (4) 和牛産肉能力検定報告書
（平成27年度直接法、平成27年度承認分現場後代検定法）

5. その他

国の施策に基づく、多様な畜産・酪農推進事業のうち家畜改良対策推進、肉用牛の多様な遺伝的経済形質活用調査研究事業、肉用牛の生産性関連形質評価精度向上事業ほか、和牛の登録事業と改良に資する事業を受託し、実施しました。

II. 運営管理の部

1. 会員および賛助会員について

会員数は50,810名（前年度比97.1%）、前年度実績比1,515名減少しました。賛助会員については、中央団体11団体（12口）、地方団体43団体、個人22名でした。

2. 会議等の開催について

1) 第70回通常総会 平成28年6月24日

[報告事項]

- 第1号報告 平成27年度事業成績報告
- 第2号報告 平成28年度事業計画報告
- 第3号報告 平成28年度収支予算報告
- 第4号報告 第12回全国和牛能力共進会開催地決定の報告

[提出議案]

- 第1号議案 平成27年度財務諸表承認の件
- 第2号議案 平成28年度会費並びに登録関係諸料金徴収方法承認の件
- 第3号議案 平成28年度役員報酬承認の件
- 第4号議案 会費及び登録規程並びに登録・登録証明書発行料等改正案承認の件
- 第5号議案 規程類改正案承認の件
- 第6号議案 理事・監事選任の件
- 第7号議案 付帯決議の件

2) 理事会 第 183 回 平成 28 年 6 月 8 日

[審議事項]

- 第 1 号議案 平成 27 年度事業報告について
- 第 2 号議案 平成 27 年度財務諸表について
- 第 3 号議案 会費、登録規程並びに登記・登録証明書発行料等の改正について
- 第 4 号議案 役員改選に伴う役員候補者の道府県割当及び学識経験者理事の推薦について
- 第 5 号議案 社員選挙の実施について
- 第 6 号議案 第 70 回通常総会の開催について
- 第 7 号議案 支部内部規程の改正について

[報告事項]

- 1) 平成 27 年度会員並びに登録関係統計
- 2) 支部長の交代について
- 3) 平成 28 年熊本地震への対応について
- 4) 平成 28 年度のおもな行事計画について
- 5) 本会事務局体制の変更について

第 184 回 平成 28 年 6 月 24 日

[審議事項]

- 第 1 号議案 会長理事、副会長理事、専務理事の互選
- 第 2 号議案 顧問について
- 第 3 号議案 平成 28 年度理事報酬の決定について
- 第 4 号議案 社員選挙区の決定について
- 第 5 号議案 登録業務負担金及び改良事業負担金に関する内規について

第 185 回 平成 28 年 11 月 22 日

[審議事項]

- 第 1 号議案 平成 28 年度上半期の事業実施報告について
- 第 2 号議案 平成 29 年度事業計画骨子（案）について
- 第 3 号議案 登録規程並びに登記・登録証明書発行料等の改正について
- 第 4 号議案 平成 28 年度認定改良組合表彰について
- 第 5 号議案 嘱託職員就業規則及びパートタイム労働者の就業規則の改正について

[報告事項]

- 1) 業務執行状況報告
- 2) 平成 27 年度期末監査に基づく監事指摘事項の回答について

第 186 回 平成 29 年 3 月 24 日

[審議事項]

- 第 1 号議案 平成 29 年度事業計画について
- 第 2 号議案 平成 29 年度収支予算について

第3号議案 登録業務負担金及び改良事業負担金について

第4号議案 佐賀県支部の移転について

第5号議案 支部内部規程の改正について

[報告事項]

- 1) 業務執行状況報告
- 2) 平成28年度中間監査に基づく監事指摘事項の回答について
- 3) 登録規程並びに登記・登録諸料金の改定について
- 4) 第12回全共プロジェクト会議について
- 5) 外国人技能実習制度について
- 6) 平成29年度事務局体制について

3) 監事会 1回(6月24日)

[審議事項]

第1号議案 平成28年度監事報酬の決定について

4) 監査会 2回(6月7日、11月21日)

5) 公認会計士による会計指導 8回

(5月2日、5月27日、6月1日、6月27日、9月28日、11月28日、2月28日、3月16日、3月21日)

6) 支部評議会、支部調査会、支所評議会、支所調査会等開催

3. 組織強化並びに財源確保について

生産基盤と登録組織強化に資する支部等への助成として、6月30日付けにて道府県支部・委託団体へ助成を行いました。

4. 理事及び監事の氏名等

役職名	氏名	就任年月
会長理事（常勤）	向井 文雄	H20. 8
副会長理事（非常勤）	高橋 修	H26. 6 ^{※1}
専務理事（常勤）	穴田 勝人	H28. 7
理事（非常勤）	北村 健	H26. 6
理事（非常勤）	福田 稔	H18. 7
理事（非常勤）	早川 捷也	H28. 7
理事（非常勤）	渡部 幹雄	H20. 7
理事（非常勤）	川崎 裕司	H28. 7
理事（非常勤）	栗秋 和弘	H28. 7
理事（非常勤）	平木場 宗一	H20. 7
理事（非常勤）	永福 喜作	H24. 6
監事（非常勤）	高嶺 英康	H22. 7
監事（非常勤）	猪股 孝二	H27. 6

※1 理事就任 H23. 7

5. 支部・支所一覧

支部名	所在地
青森県	上北郡七戸町字鶴児平 72-1
岩手県	岩手郡雫石町七ツ森 20-1
宮城県	遠田郡美里町北浦字生地 22-1
秋田県	秋田市中通 6 丁目 7 番 9 号 畜産会館 6F
山形県	天童市長岡北 4-7-30
福島県	福島県郡山市田村町金屋字川久保 23 番地
茨城県	常陸大宮市鷹巣 1836-1
石川県	金沢市古府 1 丁目 217 番地
福井県	福井市高木中央 2-4202 県経済連総合施設センター
岐阜県	岐阜市下奈良 2-2-1 県福祉農業会館
三重県	津市一身田平野字護摩田 6
京都府	京都市中京区壬生東高田 1-15
兵庫県	神戸市西区玉津町居住 88 番
島根県	松江市殿町 19-1 島根 JA ビル別館 3F
岡山県	真庭市草加部 1810
徳島県	徳島市北佐古一番町 61-11JA 会館分室
佐賀県	多久市北多久町小侍 1951-1
長崎県	長崎市銭座町 3-3
熊本県	熊本市東区桜木 6-3-54 県畜産会館
大分県	大分市大字古国府 1220 番地 全農大分県本部別館 1 階
宮崎県	宮崎市広島 1-13-10 県畜産会館
鹿児島県	鹿児島市鴨池新町 15 JA 鹿児島県会館 7F

支所名	所在地
県北	平戸市田平町大久保免 1544 JA ながさき西海 平戸口中央家畜市場内
壱岐	壱岐市芦辺町国分東触 706 JA 壱岐市畜産部内
五島	五島市吉久木町 938 JA ごとう畜産事業所内
宮崎中央	宮崎市大字跡江土手外 198 JA 宮崎中央内
南那珂	串間市大字大平 5677 JA はまゆう内
都城	都城市上川東 3-4-1 JA 都城内
西諸県	小林市大字南西方 1112 西諸県郡市畜連内
児湯	児湯郡新富町大字新田北畦原 21696-1 児湯郡市畜連内
東臼杵	延岡市櫛津町 3060 東臼杵郡市畜連内
西臼杵	西臼杵郡高千穂町大字三田井 1 番地 JA 高千穂地区内
曾於	曾於市大隅町岩川 5591-1 JA そお鹿児島畜産部内
大島	奄美市名瀬永田町 17-3 大島支庁農政普及課内

6. 事業委託団体一覧

道県名	団体名	所在地
北海道	一般社団法人北海道酪農畜産協会	札幌市中央区北四条西1-1 JA北農ビル13F
栃木	公益社団法人栃木県畜産協会	宇都宮市平出工業団地6-7 県畜産会館内
群馬	公益社団法人群馬県畜産協会	前橋市亀里町1310番地
埼玉	一般社団法人埼玉県畜産協会	埼玉県熊谷市須賀広784
千葉	千葉県肉牛生産農業協同組合	千葉市若葉区若松町432-35 県家畜商協同組合内
東京	全国農業協同組合連合会東京都本部	立川市柴崎町3-5-24
山梨	山梨県家畜改良協会	山梨県中巨摩郡昭和町西条3852-3 県酪農会館内
新潟	全国農業協同組合連合会新潟県本部	新潟市西区山田2310番地15
富山	公益社団法人富山県畜産振興協会	富山市手屋3-10-15 県獣医畜産会館内
長野	全国農業協同組合連合会長野県本部	長野市大字南長野北石堂町1177-3
神奈川	神奈川県肉用牛協会	平塚市土屋1275-1 全農神奈川県本部畜産部
静岡	静岡県経済農業協同組合連合会	静岡市駿河区曲金3-8-1
愛知	愛知県和牛改良協会	名古屋市中区丸の内3-4-10 大津橋ビル
滋賀	一般社団法人滋賀県畜産振興協会	近江八幡市鷹飼町北四丁目12番地2
奈良	奈良県農業協同組合	奈良市大森町57-3 農協会館
和歌山	公益社団法人畜産協会わかやま	和歌山市美園町5-1-1 和歌山県JAビル5F
大阪	大阪畜産農業協同組合	堺市南区畑1627
鳥取	公益社団法人鳥取県畜産推進機構	鳥取市末広温泉町723 JA会館内
広島	全国農業協同組合連合会広島県本部	三次市西酒屋町大久保513
山口	公益社団法人山口県畜産振興協会	山口市小郡下郷2139番地
香川	香川県農業協同組合	高松市一宮町字刷塚1431-1
愛媛	公益社団法人愛媛県畜産協会	松山市三番町4-4-7 松山建設会館4F
高知	一般社団法人高知県畜産会	高知市五台山5015-1
福岡	公益社団法人福岡県畜産協会	福岡市博多区千代4-1-27 県自治会館4F
沖縄	公益社団法人沖縄県家畜改良協会	島尻郡八重瀬町字外間106-2

Ⅲ. 収益事業の部

登録会館の賃貸業として収益事業を実施しています。賃貸契約については、1階入居者と賃貸契約を締結しました。また、地下1階及び2階については、随時会議室として貸し出しを行いました。

平成28年度事業報告の附属明細書

平成28年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。